

2020~2021年度



# ROTARY INTERNATIONAL

## 第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報

### 新たな機会へのチャレンジで、クラブに活力を！

RIテーマ

Rotary Opens Opportunities

ロータリー財団月間

例会日 毎週水曜日  
時 間 12:30~13:30  
例会場 武蔵野銀行 東大宮支店  
創 立 1978年10月28日

事務局 さいたま市見沼区東大宮5-50-9-B-2  
TEL 048-685-0145  
FAX 048-687-3495  
Eメール: omiya.e.rc@nifty.com  
http://www.omiyaeast-rc.jp/

会長 小林聰  
幹事 濑田雄一  
クラブ管理  
運営部門委員長 高橋洋文  
公共イメージ  
向上委員長 三枝和男

点鐘 小林聰 会長

ゲスト&amp;ビジター

◆荒蒔良和様(国際ロータリー第2770地区 ロータリー財団部門  
資金推進委員長・さいたま櫻RC)

## 会長挨拶

## 小林聰 会長



みなさんこんにちは。荒蒔様、ようこそいらっしゃいました。先週は創立記念例会に多数の参加をいただきありがとうございました。こうした時期にこのような会を行うことについては、いろいろご意見のあるところだろうと思いますが、久しぶりに楽しいひとときを過ごすことができました。コロナ対策にも配慮していただき、本日のところ、陽性者も出でていません。橋クラブ奉仕委員長、中川親睦活動委員長はじめ、関係者の皆さん本当に疲れ様でした。この席を借りましてお詫び申し上げます。さて、10月、11月になりますと、様々な行事が開催され、また開催が予定されています。まず10月28日には、青少年奉仕部門のセミナーがありました。ちょうど創立例会とバッティングしてしまい、当会からの参加は難しいかと思われましたが、田中副幹事(青少年奉仕委員会副委員長)に参加いただきました。後程、ご報告をいただければと思います。10月30日には、職業奉仕部門講演会が開催され、細井保雄さんという2570地区のパストガバナーの講演がありました。清水バスト会長、瀬田幹事、渡部直前会長、山田雅明会員、大屋会員、それに私がリアルで、高橋エレクトがオンラインで参加しました。4つのテストの話から中国の古典に至るまで幅広い話題で、大変有益なお話を伺いました。こうした会は、毎年開かれているようですから、機会がありましたら是非参加してみてください。それから地区大会が11月の14日、15日に開催されます。コロナ下での開催ということで、地区の方でもいろいろ工夫をこらしているようですので、一人でも多くの皆様に参加いただければと思います。ガバナーの公式訪問まで1か月となりました。今年度は地区からの指導もあり、公式訪問までどのようなクラブを目指すかという「ビジョン」とそのビジョン実現のための戦略計画を策定したいと考えております。高橋エレクトとも協議のうえ、また理事会でもご検討をいただき、別紙のようなクラブビジョンと戦略計画を作成しました。ロー

タリーの目的は、奉仕の理想を実現することであり、それも未来に永続するものでなければなりません。そのためにはそうした活動が魅力的なものでなくてはなりませんし、また魅力的であれば活動を行うことが喜びとなり、会員の維持、増強にもつながると思います。戦略計画としては、まずはニーズを調査し、これを踏まえた計画を立案し、実行していくことになりますが、重要なのは、この各過程にすべての会員に関わっていただくということです。これを実現できれば、クラブの活性化を図ることができます。会員の維持、増強にもつながると思います。この問題につきましては様々なご意見があるかと存じますが、公式訪問までにはまだ時間がありますので、ご意見等ございましたら、私もしくは高橋エレクトの方まで、お願ひいたします。さて、今月はロータリー月間ということで、地区ロータリー財団部門から資金推進委員長の荒蒔様にお越し頂いております。財団の話は難しくて、一度聞いただけではなかなか理解できないこともあるのですが、ロータリー活動を行なう上で、財団の問題は避けて通れない問題です。また、地区補助金を使って、どのような活動ができるのかということについては、なかなか具体的にイメージが掴めないのではないかでしょうか。本日は、このあたりについてヒントになるお話を伺えるのではないかと期待しております。本日もよろしくお願ひいたします。

## 幹事報告

## 瀬田 雄一 幹事

1. 例会場受付で検温のご協力をお願いいたします。今後、この会場での例会は月2回となり、1回は移動例会となります。  
2. 今年度の訪韓・訪日は中止となり、IA協議会は2月21日に開催されます。  
3. 11月28日土9:00~RLIオンラインセミナー開催されます。  
4. 大宮東RACの助成金は10万円とします。  
5. クリスマス例会の予算が承認。12月23日ホテルブリランテにて開催いたします。  
6. 12月1月例会予定が承認されました。  
7. 大宮北RCとの合同例会は延期となりました。  
8. 11月25日例会終了後指名委員会を開催いたします。

## 11月の誕生日・結婚祝・入会祝



☆☆☆誕生日☆☆☆

田中秋弘会員 27日町田圭太会員 28日

☆☆☆結婚祝・入会祝☆☆☆

千代邦夫会員 6日志村 広会員 15日  
鈴木八郎会員 11日長嶋成憲会員 19日

おめでとうございます

## 委員会報告

## 青少年奉仕委員会 田中秋弘副委員長

10月28日青少年奉仕部門セミナーにオンラインで参加しました。IAC、RAC、ライラ、青少年交換の報告や、ローテックスの体験談等がございました。

## ロータリー情報委員会 渡部正司委員長

本日配布されました「ロータリーの友」P14にアフリカ地域野生型ポリオウイルス根絶について、P18に新形コロナウイルス感染症に関するアンケート調査が掲載されています。P34ロータリーの友の電子版について掲載されています。ガバナー月信はガバナー公式訪問の記事、P18R財団に小林会長が掲載されています。最後のページにライダースクラブ2770に浅水バストガバナーのバイク姿が掲載されています。皆様ご一読ください。

## 出席報告

## 原口玲子副委員長

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
11/4	40	23	6	17	0	60.53
前回	40	25	6	4	11	92.31

## スマイルBOX報告 原口玲子副委員長

◎荒蒔様、ようこそいらっしゃいました。  
卓話よろしくお願ひいたします。  
\*荒蒔良和様: 小林会長をはじめとする大宮東RCの皆様こんにちは。本日は宜しくお願ひいたします。  
\*小林聰会長\*河本博副会長・瀬田雄一幹事・田中秋弘副幹事・三枝和男会員・渡部正司直前会長  
\*大石秀成会員・大西清和会員・大屋文夫会員・茂田雅良会員・清水伸洋会員・高田照久会員・高橋洋文会長エレクト・千代邦夫会員・原口玲子会員・堀江誠一会員・堀口勝三会員・山田博SAA・山田雅明会員・横田勝美会員  
\*理事役員会懇親会  
ご協力ありがとうございました。  
21件30, 500円合計471, 014円

## 卓話

## 荒蒔良和様



「地区補助金のルールとロータリアンが積極的にかかるポイント」  
皆様こんにちは。本日は地区補助金についてお話をさせていただきます。貴クラブのホームページを見させていただきました。継続事業も国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕とバランスよくされています。昨年度の地区補助金事業では会津児童園にエアコンやテレビなどを寄贈されています。補助金はどのように使えるのか、地区補助金とは比較的小規模で短期間のプロジェクトを支援する補助金です。補助金額は少ないですが、使用条件に多くの制約がないので使いやすい補助金です。国内・海外不問で、プロジェクトを実施する国にロータリークラブがなくても使用できます。補助金を申請するにあたりクラブが行なうことは2月頃に地区が行う、地区補助金セミナーに出席する。クラブ覚書(MOU)を提出する。地区補助金使用計画申請書を専用メールに提出する。グローバル補助金とは、大規模で長期にわたる海外のプロジェクトを支援する補助金です。ペトナムを除き、基本的にはロータリークラブが存在する国でしか実施できません。満足すべき条件は、計画のプロジェクトが6つの重点分野(①平和維持と紛争解決②疾患予防と治療③水と衛生④母子の健康⑤基本的教育と識字率向上⑥地域社会の経済発展)を支援するものであること。地元社会に強いニーズと事業を推進する確固たる組織があること。持続可能性のあるプロジェクトであること。(補助金支出終了後もプロジェクトの持続するもの)最低3万ドルのプロジェクトであること。測定可能かどうか(そのプロジェクトの効果が、数字として証明できるかどうか)。補助金はどこから出ているか?(シェアシステム)皆様からの寄付、2770地区R財団寄付金合計約6,000万円の2分の一約3,000万円がWFと地区で使えるお金約3,000万円DDFになり、DDFの2分の1の約1,500万円がグローバル補助金、地区補助金約1,500万円となります。例えばグローバル補助金500万円使うとWFから500万円プラスされます。その結果1,000万円の事業が行えます。すべての地区的寄付は1. 地区財団活動資金(DDF/District Designated Fund)2. 国際財団活動資金(WF/World Fund)の二つの活動資金に分けられる。これらの二つの資金は、50%がDDFに50%がWFに分配されます。ある年度に寄せられ寄付金は、その3年後に使用が可能となります。ロータリーの投資で年次基金(寄付)の投資収益率は2.8%(2018~2019年度/過去5年間平均投資收益率3.2%)恒久基金の投資収益率は4.7%(2018~2019年度/過去5年間平均投資收益率5.0%)。皆様からの寄付は年次寄付、恒久基金、使途指定寄付があります。ご寄付は3年間投資され、その収益が財団の運営に活用されます。寄付金と使用可能な投資収益がシェアシステムのもとになります。2020~2021年度財団寄付目標額は年次寄付クラブ会員1名あたり、200ドル以上、恒久基金ペネファクター1名あたり1,000ドル以上(会員50名以上のクラブはペネファクター2名)ボリオ・プラス基金はクラブ会員1名あたり50ドルとなります。補助金を活用して世界でよいことをしましょう。昨年度岩槻東RCさんは地区補助金(大口枠)事業でタイの小学校へPC、扇風機、浄水器などを寄贈されました。これからもロータリー財団にご協力いただき、地区補助金事業を実施して頂きますようよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。